測量法施行規則の一部を改正する省令案について

1. 背景

測量法（昭和 24 年法律第 188 号。以下「法」という。）に基づく測量業の新規登録申請、更新登録申請及び変更登録申請（以下「申請」という。）にあたっては、申請内容の真正性の確認のため、実務上登記事項証明書の添付を求めている。

デジタル社会の実現に向けた重点計画（令和 4 年 6 月 7 日閣議決定）において、申請の際に添付を求めている登記事項証明書（商業法人）については、令和 2 年 10 月より法務省が運用開始した、国の行政機関との間の登記情報を連携する仕組みを利用することによって、省略が可能となるよう検討を行うこととされた。

登記情報連携の利用対象は、情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律（平成 14 年法律第 151 号）第 11 条が適用されることになる法令で登記事項証明書の添付を求めている手続に限られることから、測量法施行規則（昭和 24 年建設省令第 16 号）に、申請にあたり、登記事項証明書の添付を求める規定の新設を行う必要がある。

2. 概要

（1）登記事項証明書の添付を求める規定の新設（第 16 条関係）

第 16 条においては、申請を行う際の書類の提出先及び部数について規定しているところ、申請にあたり、実務上添付を求めていた登記事項証明書について、第 2 項を新設し登記事項証明書の添付を求める旨を規定することとする。

3. 今後のスケジュール（予定）

公 布：令和 5 年 9 月(P)

施 行：公布の日